# 北海道士別市における基本計画の概要

## 計画のポイント

士別市は、基幹産業である農業・林業を中心とした第一次産業が盛んな地域で、令和４年度の農業産出額は11,110百万円となっている。特に、林業については、市の面積の約7割を占める森林の適切な森林管理を進めるため、環境・社会・経済のバランスに配慮した森林づくりを世界基準で認証する「SGEC森林認証」を2019年5月に取得し、認証材のブランド化を活かした供給体制の整理、普及を進めている。また、観光業においては、サフォーク種の羊を中心とした「羊のまち」としてまちづくりを進めており、羊毛を使用した工芸体験や、羊肉のブランド化などを推進するとともに、一級河川である天塩川や天塩岳などの自然環境を生かした事業や充実した設備を生かした合宿の里として、陸上競技、スキージャンプをはじめとした多くのスポーツ団体を受け入れている地域である。

こうした地域特性を踏まえ、森林等の資源を活用した環境分野や農林水産分野における事業展開を推進し、雇用の創出や地域全体の付加価値向上を目指す。

## 促進区域

北海道士別市

## 経済的効果の目標

・1件あたり平均47百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出。
・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.47倍の波及効果を与え、促進区域で139百万円の付加価値額を創出することを目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること】

①士別市の森林資源を活用した環境分野

②士別市の野菜・肉用牛・乳用牛などの特産物を活用した農林水産分野

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：4,611万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

①売上：９％増加

②雇用者数：１名以上増加

## 制度・事業環境の整備

・不動産取得税、固定資産税等の減免措置　・士別市中小企業振興条例に基づく助成措置
・企業融資制度　・北海道産業振興条例に基づく助成措置
・情報処理の促進のための環境の整備（公共データの民間公開に関する事項等）
・事業者からの事業環境整備の提案への対応　等

《促進区域図》

## 地域経済牽引支援機関

士別商工会議所、朝日商工会、北ひびき農業協同組合、士別地区森林組合、市内金融機関（北海道銀行・北洋銀行・北星信用金庫）

## 計画期間

計画同意の日から令和11年度（2029年度）末日まで